



# YES 通信



〒819-1116 糸島市前原中央2-2-22波多江ビル2F 電話 321-4119 2019年2月号

## 子育てを育めるロミってありますか？

先日、プログラミングの説明会をしたときに、参加なさっていた熱心な保護者様からどのように子育てをすればいいんですか？という直球の質問が来ました。

その時は、私の子育ての失敗談や素晴らしい保護者の方の子育てから学んだ経験をもとに、子供を子供として育てるのではなく、体の小さな大人だと思っ  
て育ててください。大人に「あれしなさい」「これしなさい」という指示命令ばかりで育てないように、子供にも「何をしたいの？」「それをしたらどうなると思う？」等、子供に考えて行動させる「質問の子育て」が大事です。そして、子供が失敗から学べるような環境を作っておくことも大事なのです。と伝えさせていただきました。

そのことをあとから振り返っていたら開業した当初、教室に「自分で考えて行動できる子供になって欲しい」というポスターを貼っていたことを思い出しました。

そのポスターはとても評判が良く、面談の際には良くお母様から、本当にあのポスターのように「自分で考えて行動できる子供になって欲しいのですけど、言わないとやってくれないですよ」という相談を受けたものです。当時の私はまだまだ経験も少なく、親としても子育てで同じ悩みを抱えていたの

と一緒に「そうですよね」と言いながらただただ共感するだけでした。

この「自分で考えて行動する」という言葉はいろいろな会社の求める人材像にも盛り込まれている言葉の一つで、「自分の頭で考えて行動できる」ことは本当に求められている能力の一つだと思います。「行動」できるではなく「考動」できる人が求められているわけです。人材育成の研修に参加して考えて行動するから「考動」と書くと教わりました。

私も、自分の子供や生徒たちには「考動」できる人材になって欲しいといつも考えていました。しかし、なかなかそのように人を育てることって出来ないものなのです。

会社でもそうですが、指示や命令の多い所では指示待ち族のような、言われれば行動する人材が増えます。子供だって同じです。常に指示や命令をされているとだんだん自分で行動できなくなってしまう。

人材育成が上手な人は部下にある程度仕事を任せ失敗も経験させていくことで、自分で考えて行動できるように育てていっているのです。すべてを任せるのではなく上司としてリスクをとれる範囲で任せていける上司の下では部下がしっかりと育ってきます。

子育ての本来の目的は、早く自立した人間に育てることなのです。そのためには、失敗もさせないといけないでしょうし、自分で考えさせることも必要でしょう。指示や命令をどれだけ我慢できるのか？という親力を試されているのかもしれない。

子供たちは、いずれ親の指示も命令もないところで大人として生きていかなければなりません。そのためにも一日も早く指示命令に変わる関わり方をし、子供たちに自分で考え行動できる人間になって欲しいものです。

しかし、面談で一番多い悩みが、実は「言わないとしないからつい言ってしまう」ということです。私もそうですが、子供に対してはかわいいために失敗してほしくないという気持ちが働いたり、なんで出来ないのだろうという怒りの感情が沸き起こったりします。

しかし、これと向き合うことはとても大事なことです。私も子育てだけではなかなか学び取るこ  
とが出来なかったのですが、経営者として仕事を  
する中で、自分が試されているのだと思うことが重要な  
のではないかと気が付きました。素晴らしい人程  
人のせいにはしないものなのです。子供や従業員の  
せいにして何も解決しないどころか状況は悪くな  
る一方なのです。しかし、自分の学びでもあると前  
向きに考えることで少しずつですが出来るようにな  
ってきました。お互い人のせいにはしないで頑張っ  
ていきましょう。

# やる気相談室

## 算数頭

### 空間認識能力って知っていますか？

みなさんは空間認識能力

力という言葉をご存知で

でしょうか？空間認識能力

とは頭の中で立体や空間

をシミュレートする力の

ことで、建物の設計や機械

のエンジニアリングなど

に必要とされる力です。数

学的思考にも大きな影響

を与えても言われている力のことで、パ

ズルやブロック遊びなどで向上すると言わ

れている力のことですね。

その力がなんと速聴読で養われるという

話を聞いて驚いています。今回は速聴読を

2年程前に始めた熊本の田熊先輩の話も紹

介しながら書いてみたいと思います。

以前、ロボット教室の勉強をしていた時

にロボット教室の担当者の方が、北九州や

福岡市内はロボット教室の集客には困らな

いという話をなまなましていたので、とっつき

ですか？と聞いたら北九州市はメーカー系

の工場が多いので、そこで働くお父様方が

ロボット教室に興味を持っている方が多い

のだそうです。おそろしく、もの作りをお

して算数頭になり、エンジニアとしての資

質が育成されることを肌で感じておいてな

のだろうとのことでした。福岡市内に関し

ては、なんとあの英進館の有名な先生が「空

間認識能力が大事なので物づくりに取り組

ませてください」とたびたび仰るので、本

当かどうかは定かではありませんが、その

影響で生徒が集まっているのだそうです

(笑)ここでは空間認識能力重要性をご理

解いただけだと嬉しいですね。

なので、私もバスル教室やロボット教室

を検討はしてみたのですがなかなかいいこ

縁がなく、YESではプログラミング教室

でソフトバンクさんのPepper君を使

って実施することにしたので、物づくりに教

室は残念ながら断念していました。

なので、田熊塾長の話にはとても興味が

湧いたのです。田熊先生の教室は2年もの

経験があり、多くの成功事例をお持ちでし

た。YESが低学年中心なのに対し、中学

生を中心に活用されており、実際のテスト

や受験での成果もはつきりと出ていたこと

が印象的でした。さらに驚くべきことにス

ポーツでも良い結果が出ているのです。

テストの結果では、国語だけではなく数

学の成績も上がっている事例が多いことも

教えていただきました。バレーボール部の

生徒は、コート内の空いているスペースが瞬

時に把握できるようになり、試合で活躍で

きるようになったと、卓球部の生徒はポ

ールがゆっくり見えるようになったと感想

を教えてくださいました。

こちらは始めてまだ半年ですが、このよう

な生徒がどんどん出てきてくれることを楽

しみにしています。ちなみに、今月は導入

から半年が経過したので、語彙力診断テス

トや、読書速度測定をしているのですが、

九大生(800文字/分)以上の速さで読

める生徒が数名出てきたので集計するの

がとても楽しみです。

マギー・プロイス 著

ジョン万次郎

書籍紹介



最近、速聴読の生徒たちが争うようにマンガの伝記を読みまくっているの、少し手ごたえのある本を描えようと思いついてみました。このジョン万次郎は劇場での上映もあったようでとても面白く読むことが出来ました。小学生でもうちの生徒なら読んでくれるのではないかと期待しています^^作者が外国人ということでジョン万次郎は外国でも注目されている歴史上の人物のようです。ジョン万次郎の本はいろんな方が書いているので、読み比べることでいろいろな角度から人物や歴史を見る目が養われると期待しています。この本を読んで面白かったのは、万次郎と遭難した万次郎を救ったホイットフィールド船長との絆でした。人種差別が根強い時代に日本人の万次郎を子供のように育てた船長にはとても感動しました。アメリカでは教会に万次郎が行くと有色人種と同じはいやだと苦情が出たため、2回も教会を変えて万次郎のために配慮をしたのです。それほど万次郎のことを認めていたのです。その一方で万次郎が船に乗ってからは万次郎の実力が認められ、船員の支持により副船長に抜擢される等、当時のアメリカ社会が日本の身分制度と対照的に実力主義だったことも読んでいてやる気が出ました。奇跡的に生き延びて日本を開国に導いた人物が多くの人から愛されて成長したのかとワクワクしながら読める本でした。是非、多くの人に読んで欲しいです。